ドセタキセルによる治療を受けられる方へ

投与スケジュール

1日目	2日目以降
ドセタキセル	休薬期間

点滴

1コース（3週間）

3週間を1コースとして繰り返します。

主な副作用と発現時期

次のような症状があらわれたら、医療スタッフにお知らせください。
※　個人差があるので、その他の副作用についても十分注意して下さい。

治療当日	●過敏反応　●血管痛・静脈炎
治療当日～数日	●吐き気・嘔吐　●食欲不振
数日～数週間	●骨髄抑制※　●筋肉・関節の痛み　●疲労感（倦怠感） ●味覚の変化　●脱毛　●下痢　●口内炎　●発疹・皮膚炎
数週間～数ヵ月	●浮腫（むくみ）●しびれ　●爪の変化　●涙目

※　骨髄抑制　：　白血球減少、貧血、血小板減少

◇過敏反応
息苦しい、胸が苦しい、体がかゆい、顔がほてる、汗が出る場合はすぐに申し出てください。

◇血管痛・静脈炎
点滴中および投与後に、注射部位が腫れたり、痛みや灼熱感を感じた場合は、すぐにスタッフにお知らせください。

◇吐き気、嘔吐、食欲不振
なるべく水分を摂るようにし、消化の良いものや　食べたいものを少量ずつ食べるようにしましょう。

◇筋肉痛・関節痛
投与数日後に、肩や背中などの筋肉や関節に痛みが現れることがあります。症状はほとんどが一時的なもので、数日後には回復します。

◇脱毛
シャンプーは刺激の少ないものを使用したり、ブラッシングの回数を減らして髪に刺激をあたえないようにしましょう。

◇白血球減少：発熱、寒気、咳、のどの痛み、頭痛
38℃以上の発熱がみられた場合はすぐに受診してください。
外出時はマスクを着用し、人混みを避けましょう。
手洗い、うがいをこまめにしましょう。

◇浮腫（むくみ）
塩分や水分のとりすぎに気をつけましょう。規則的に体重を測定しましょう。

◇しびれ
手や足の指がしびれたり、感覚が鈍くなったりすることがあります。転ばないように注意し、熱いものや刃物などの危険なものを取り扱うときにはけがをしないように十分注意しましょう。

◇爪の変化
爪の変色、爪の周囲の腫れ、痛み、熱感などの症状が現れ、ひどい場合には爪がはがれることがあります。爪がはがれた場合には感染症を起こしやすいので、清潔に保ち、絆創膏などで保護しましょう。

文責：岐阜市民病院薬剤部　TEL: 058-251-1101